

試 験 問 題

(上級＜秋季枠＞課題解決・提案シート)

(令和7年12月16日～22日実施)

注意事項

- 試験時間は、**40 分間**です。
- 解答用紙は、A4 版 1 枚です（マス目はありません）。
解答は枠内に記載し、枠外には一切記載しないでください。
- 文章だけでなく、図や表を用いても構いません。

設問について、以下の文章を読み、解答してください。

京都市は、千年を超える歴史の中、自然環境と調和しながら、心豊かに暮らす独自の多彩な文化・伝統を育み、それらは多くの人々の心を惹き付けています。採光や風通しなど様々な工夫がされた京町家、伝統的な祭り、京野菜などは、「山紫水明」と称される京都市の恵み豊かな自然環境に支えられてきました。これらの暮らし、文化や産業等を次世代に継承するとともに、本市が新たな価値を創造し発展し続けるまちであるためには、将来にわたり生物多様性の恵みを確保し、享受していく必要があります。

また、近年では大量生産・消費・廃棄につながる一方通行型の経済（リニアエコノミー）から、持続可能な形で資源を効率的・循環的に有効活用し、付加価値を生み出す経済の仕組み「サーキュラーエコノミー（循環経済）」への移行が世界的な潮流となっています。京都市は、まちに息づく「しまつのこころ（※）」の精神を踏まえながら、市民・事業者等との協働による「ごみ減量」や「資源循環」に取り組んできました。

※いのちや資源、その生産者への感謝のこころから生まれる考え方で、「無駄遣いをしない」、「倹約・節約する」、「良いものを長く使う」といった意味で用いられる。

設問

豊かな自然・歴史的景観と地域の魅力を活かした「自然環境と調和する持続可能なまち」を確立するためには、今後、どのような取組が効果的だと考えますか。

あなたのこれまでの経験や、これまで学んだ知識に基づき、京都市職員として、1つの提案書を作成してください。